

学校関係者評価報告書

学校法人臼井学園
北陸ビジネス福祉専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人臼井学園 北陸ビジネス福祉専門学校令和3年度自己点検・評価報告書及び関係資料等に基づいて実施した学校関係者評価を次のとおり報告します。

1. 日時：令和4年6月18日（土）15：00～16：30
2. 場所：学校法人臼井学園 7号館 会議室
3. 出席者

〔委員〕

平田 洋介（社会福祉法人Q.O.L福祉会、福祉業界関係者）
村上 美也子（公益社団法人富山県医師会、専攻分野の関係団体）
青山 和也（株式会社エクシーズ、企業関係者）
跡部 則之（富山県精神保健福祉士協会、専攻分野の関係団体）
松倉 則昭（卒業生）
藤井 順子（医療法人太閤山病院、福祉業界関係者、卒業生）

〔学校側〕

高村 正志（校長）
眼目 早苗（医療秘書学科 学科長）
岩城 小百合（精神保健福祉学科 学科長）
窪田 真由美（介護福祉学科 学科長）
前山 智信（学園総務課 課長）

4. 議題

- ・ 令和3年度自己点検・評価報告説明並びに学校関係者評価
①教育理念・目標 ②学校運営 ③教育活動 ④学修成果 ⑤学生支援
⑥教育環境 ⑦学生の受入れ募集 ⑧財務 ⑨法令等の遵守 ⑩社会貢献・
地域貢献 ⑪国際交流

・評価基準（4段階評価）

4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切

(1) 教育理念・目標

No.	評価項目	自己点検 評価	学校関係者 評価	意見及び活用改善策
1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4	4	3. 自己評価でも評価結果3であり、より社会のニーズを的確に認識した将来構想を設定することが必要とされる。 4. 教育理念・目標がしっかり示されているなかで、特色である人間味ある教育をさらに周知し、業界のニーズに合った人材（専門知識と技術だけではなく、人に寄り添える力をもった良識ある社会人）の育成に努めてほしい。→ 教育理念・建学の精神等を教室に掲示するとともに、目標とする人物像について日々の朝礼等で周知し、学生の実践発表の機会を設けて共有する。
2	学校における職業教育の特色は何か	4	4	
3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3	3	
4	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	3	3	
5	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等の対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4	4	

(2) 学校運営

No.	評価項目	自己点検 評価	学校関係者 評価	意見及び活用改善策
1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	4	自己評価3の評価結果の項目について、今後の対策として、人事考課の取組み、コンプライアンス体制の整備、情報システムの構築化が示されているが、持続可能な学校運営のためにもDXを取り入れ、更なる効率化が求められる。→DXも含めた取組みについて検討を行うこと。
2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	4	
3	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3	3	
4	人事、給与等に関する規定等は整備されているか	3	3	
5	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	3	
6	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3	3	
7	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	3	
8	情報のシステム化等による業務の効率化が図られているか	3	3	

(3) 教育活動

No.	評価項目	自己点検 評価	学校関係者 評価	意見及び活用改善策
1	教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されているか	4	4	5. 6. 8. 12. 13. 14. 自己評価で職業教育に対する外部関係者評価を取り入れた教育活動の必要性を課題としており、より一層の推進することが必要であり、コロナ禍において、社会の仕組みが大きく変化していくなかで、オンライン等を活用した教員の資質向上への取組みや学科と関連した施設・病院等と新しい時代に合わせた教育の仕組みづくりを強化してほしい。 7. 9. カリキュラムに沿った教育システムの体系化ができており、充実した学びの場となっているが、今後の学生に合わせた更なる整備を進めていくことを期待する。
2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	4	
3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	4	
4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	4	
5	関連分野の企業・関連施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直しが行われているか	3	3	
6	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	3	3	
7	授業評価の実施・評価体制はあるか	4	3	
8	職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3	3	
9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	3	
10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	4	
11	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	4	
12	関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4	3	
13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3	3	

14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	3	3	
----	------------------------	---	---	--

(4) 学修成果

No.	評価項目	自己点検 評価	学校関係者 評価	意見及び活用改善策
1	就職率の向上が図られているか	4	4	5. 卒業後のフォローアップがなされ、教育活動にフィードバックされているが、今後も在学生や卒業生対象のアンケートを継続し、修学成果の向上に期待する。
2	資格取得率の向上が図られているか	4	4	
3	退学率の低減が図られているか	4	4	
4	卒業生・在学生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	4	
5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか	3	3	

(5) 学生支援

No.	評価項目	自己点検 評価	学校関係者 評価	意見及び活用改善策
1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	4	4. 6. 学生支援において、個別面談や満足度調査アンケートより学生の意見を聞き、一方通行にならないようお願いしたい。 5. 10. 新型コロナウイルスで主だった活動ができなかったのが残念であるが、感染予防対策を取ったうえでの取組みや活動支援を検討していただきたい。 7. 8. メールマガジンの定期送信があると、学校の動きがよくわかる。
2	学生相談に関する体制は整備されているか	4	4	
3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	4	
4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	3	
5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3	3	
6	学生の生活環境への支援は行われているか	3	3	
7	保護者と適切に連携しているか	4	3	
8	卒業生への支援体制はあるか	4	3	
9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	4	
10	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	3	

(6) 教育環境

No.	評価項目	自己点検 評価	学校関係者 評価	意見及び活用改善策
1	施設・設備は、教育上の必要性に十分 対応できるよう整備されているか	3	3	1. 2. 3. 校舎新築など教育環境改善に努め ておられ、さらにより良い環境になるよう に設備等の設置や実学的な教育体制の改 善対策についての検討を期待する。
2	学内外の実習施設、インターンシッ プ、海外研修等について十分な教育 体制を整備しているか	4	3	
3	防災に対する体制は整備されている か	4	3	

(7) 学生の受入れ募集

No.	評価項目	自己点検 評価	学校関係者 評価	意見及び活用改善策
1	学生募集活動は、適正に行われてい るか	4	4	学生獲得のためには、就職や資格取得の高 さは大きな影響があるので、高い水準を維 持し、それを広報していただきたい。
2	学生募集において教育成果は正確に 伝えられているか	4	4	
3	学納金は妥当なものとなっているか	4	4	定員充足率100%を目指して更なる取り組 みを行っていただきたい。

(8) 財務

No.	評価項目	自己点検 評価	学校関係者 評価	意見及び活用改善策
1	中長期的に学校の財務基盤は安定し ているといえるか	4	4	適正に行われている。
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なも のとなっているか	4	4	
3	財務状況について会計監査が適正に 行われているか	4	4	
4	財務情報公開の体制整備はできてい るか	4	4	

(9) 法令等の遵守

No.	評価項目	自己点検 評価	学校関係者 評価	意見及び活用改善策
1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適 正な運営がなされているか	4	4	2. より情報の管理に努めていただきたい。
2	個人情報に関し、その保護のための対 策がとられているか	4	3	

3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	4	
4	自己評価結果を公開しているか	4	4	

(10) 社会貢献・地域貢献

No.	評価項目	自己点検 評価	学校関係者 評価	意見及び活用改善策
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3	3	1. 3. コロナ禍で社会貢献・地域貢献の機会は少なかったと思うが、今後、地域に根差した公開講座の実施を積極的な計画を進めてほしい。
2	学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	4	4	
3	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4	3	

(11) 国際交流

No.	評価項目	自己点検 評価	学校関係者 評価	意見及び活用改善策
1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	4	3	留学生の受入れは今後も積極的に行っていただきたい。
2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続等がとられているか	4	3	
3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	4	3	
4	学修成果が国内外で評価される取組を行っているか	2	2	